

消防団たずね歩き

未来を担う子どもたちへ

灘消防団では、神戸市の未来を担う子どもたちに対して、さまざまな防災教育をおこなっています。ここに平成25年度におこなった訓練・活動の一部をご紹介します。

●「アメリカ式」危機管理教育

7月30日に鶴甲幼稚園の園児を対象に講習をおこないました。アメリカ式は、火災を防ぐために火を使わないのではなく、実際に火を扱うことで必要となる対処を学ぶ教育で、服に火がついたときにどうするかについて、「止まって」「倒れて」「転がる」ことで消すことができることを全員で学びました。



●津波避難訓練

9月3日に西郷小学校・灘すずかけ幼稚園・灘保育所・灘児童館の児童・園児たちを中心に津波避難訓練をおこない、避難す

ることで自分の命は自分で守ることを知ることができました。

●ファイア・アドベンチャー

10月22日に灘区内の小学生を対象にファイア・アドベンチャーをおこない、消防署の仕事や、「地震」「流水」などの災害時の危険性を、身をもって体験しました。



●小学生を対象とした救命講習

灘消防団では、平成24年度から区内の小学生に対し救命入門コースを実施しています。今年度も9月3日に西郷小学校・灘小学校、1月10日に摩耶小学校、16日に六甲小学校、17日には福住小学校で講習を実施しました。

灘消防団では、これからも子どもたちに対して積極的に防災教育をおこなっていきたいと考えています。

(灘消防署 大内洋二)



地域に根付いた消防団を目ざしています!

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局
神戸市消防団

